

第二号議案

大分県公立学校教員育成指標の策定について

教育公務員特例法（昭和二十四年法律第一号）第二十二条の三第一項の規定により、別紙のとおり大分県公立学校教員育成指標を決定する。

平成二十九年十月二十四日提出

大分県教育委員会教育長 工藤利明

提案理由

教育公務員特例法の一部改正に伴い、公立の小学校等の校長及び教員の職責、経験及び適性に応じて向上を図るべき校長及び教員としての資質に関する指標として、大分県公立学校教員育成指標を決定したいので提案する。

大分県公立学校教員育成指標（案）

キャリアステージ	第0ステージ	第1ステージ	第2ステージ	第3ステージ	第4ステージ
	養成期	基礎形成期	発展期	充実・深化期	円熟期
資質・能力	教育に対する知見を深め、求められる資質・能力の基盤を形成する ※求められる教職員像	採用から早い時期に、教員としての幅広い視野と能力の伸張を図る	基礎形成期の多様な経験をもち、中堅教員として各種の分掌主任等を経験することなどで一層の能力伸張を図る	発展期での経験をもち、管理分野や教科指導等の専門分野の複線化も視野に入れ、より一層の能力開発を図る	オリダーとして「学校マネジメント(目標達成マネジメント)」を推進する ○エキスパート教員として学校経営をサポートする
	高い倫理観を有することともに、法令を遵守することの重要性を理解することができる。	高い倫理観に基づき、法令を遵守することができる。	高い倫理観をもって、法令を遵守した教育活動を展開することについて、教職員に指導助言することができる。	高い倫理観をもって、法令を遵守した教育活動を展開することについて、教職員に指導助言することができる。	高い倫理観をもって、法令を遵守した教育活動を展開することについて、教職員に指導助言することができる。
社会人に求められる基礎的な能力	学校事務の内容について理解することができる。	学級事務の正確・丁寧な処理ができる。	学級・学年事務の正確・丁寧な処理ができる。	学校事務の処理ができ教職員の事務について点検できる。	学校事務の処理ができ教職員の事務について点検できる。
	状況に応じて、相手が理解できるように自分の考えを伝えたり、相手の話を丁寧に聴いたりすることができる。	関係者との連絡調整を適切に行い、職務を円滑に遂行できる。	教育公務員としての自覚をもち、組織の一員としての行動ができることともに、専門性を高めるために自ら学び続けることができる。	教育公務員としての自覚を深めるとともに、自ら学び続け、学校マネジメントの中核を担う教員として同僚への指導助言をすることができる。	組織の目的や自分の意思が相手に充分伝わるよう説明することができることともに、関係者の協力が得られるよう所属を代表して相手方の意見も踏まえながら調整を図ることができる。
教育公務員の使命感と責任	教育公務員の崇高な使命を理解することができることともに、自ら学び続ける意欲及び研究能力を有している。	教育公務員としての自覚をもち、組織の一員としての行動ができることともに、専門性を高めるために自ら学び続けることができる。	教育公務員としての自覚を深めるとともに、自ら学び続け、学校マネジメントの中核を担う教員として同僚への指導助言をすることができる。	教育公務員としての自覚を深めるとともに、自ら学び続け、学校マネジメントの中核を担う教員として同僚への指導助言をすることができる。	教育公務員としての崇高な使命や自ら学び続けることについて、全校的視座に立った指導をすることができる。
	学習指導要領を理解することともに、育成を目指す資質・能力を明確にした授業の指導計画のイメージをもつことができる。	学習指導要領に基づき、育成を目指す資質・能力を明確にした授業の指導計画の適切な実施ができる。	学習指導要領及び自校の指導方針に基づき、育成を目指す資質・能力を明確にした授業の指導計画を立案し、同僚へ指導助言ができる。	学習指導要領及び自校の指導方針に基づき、育成を目指す資質・能力を明確にした授業の指導計画を立案し、同僚へ指導助言ができる。	学習指導要領に基づき、育成を目指す資質・能力を明確にした授業の視点で、自校や地域の特色に応じたカリキュラム編成ができる。
学習指導と評価の力	授業展開に必要な基礎的なスキルを獲得している。	基礎的なスキルを生かした授業展開ができる。	児童生徒の実態に応じた授業展開ができる。	児童生徒の実態に応じた授業展開と同僚への指導助言ができる。	カリキュラム及び授業展開や授業改善への指導助言ができる。
	学習評価の意義と方法について理解することができる。	一人一人の学習状況の把握と適切な指導ができる。	適切な授業評価に基づく授業改善ができる。	適切な授業評価に基づく授業改善を同僚に指導助言できる。	自校の取組の評価とカリキュラムの改善ができる。
児童生徒指導と集団づくりの力	児童生徒指導の意義と重要性を理解することができる。	学級の児童生徒を取り巻く環境を理解し、児童生徒一人一人に向き合うことができる。	学級の児童生徒を取り巻く環境を理解し、児童生徒一人一人に向き合うことができる。	学校の児童生徒を取り巻く環境を理解し、学校全体に発信することができる。	学校の児童生徒を取り巻く環境について、教職員相互の理解を促進することができる。
	個や集団を指導するスキルを理解することができる。	保護者や校内組織と連携して、個に応じた指導ができる。	関係機関等と連携した学年全体の指導ができる。	関係機関等と連携した学校全体の指導や同僚への指導助言ができる。	関係機関等と連携する環境の整備と連携の推進ができる。
組織としての学校を支えるマネジメント力	組織としての学校や校務分掌を理解することともに、学級担任の役割と職務内容を理解することができる。	学校教育目標を理解した上で学級経営及び教科経営の方針を策定し、実践することができる。	分掌主任、学年主任として、「芯の通った学校組織」を意識した学校経営や教科経営を積極的に推進することができる。	「芯の通った学校組織」を意識して、PDCAサイクルの進行管理を行うとともに、授業改善や教育課程改善の充実に向け、同僚への指導助言ができる。	「芯の通った学校組織」の活用推進に向け、学校経営及びフランチの構築ができる。 ・エキスパート教員として、フランチの策定やフランチの構築への参画ができる。
	学び続ける教員の重要性や教職員の協働性について理解することができる。	組織の一員として、役割を自覚し、教職員と協働した教育活動の展開ができる。	分掌主任、学年主任として、課題を共有できる環境作りをすることができる。	学校マネジメントの中核を担う教員として、課題を共有できる環境作りと同僚の積極的支援ができる。	人材育成の重要性をふまえた環境の整備ができる。 ・校長の人材育成ビジョンに基づき人材育成の展開ができる。
危機管理	危機管理の重要性及び危機を察知した際の行動を理解することができる。	安全に配慮した教室環境等の整備と、危機を察知した際の迅速な連絡ができる。	危機を予測した未然防止の取組と、危機を察知した際の迅速な連絡ができる。	危機を予測した未然防止の取組と、危機の早期発見、早期対応ができる。	危機の未然防止のための学環境の抜本的改善及び危機の再発防止の推進ができる。
	ボランティア活動等を通じて、家庭や地域との連携の重要性を理解することができる。	家庭、地域と積極的に関わり、連携・協働した対応ができる。	家庭、地域、関係機関と積極的に関わり、連携・協働した対応ができる。	家庭、地域、関係機関との連携・協働のネットワークの確立ができる。	「地域とともにある学校」への転換と「協育」ネットワークの活用推進を図ることができる。

※求められる教職員像

<ul style="list-style-type: none"> ・教科等に関する専門的知識 ・学習指導や生徒指導等に関する実践的指導力 	<ul style="list-style-type: none"> ・高い責任感や思いやりの心 ・円滑に教育活動を進めることのできる対人関係能力
<ul style="list-style-type: none"> ・使命感と創造力をそなえ、未知の課題に立ち向かう人 	<ul style="list-style-type: none"> ・強い視野、柔軟な発想、企画力 ・困難なときにこそ常に創造力を発揮し、新しい課題に果敢に取り組み姿勢
<ul style="list-style-type: none"> ・学校組織の一員として考え行動する人 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校組織の一員として考え行動する姿勢 ・校長のリーダーシップのもと、教育課題の解決に組織として取り組む姿勢

教育公務員特例法等の一部を改正する法律の概要

1. 教育公務員特例法の一部改正

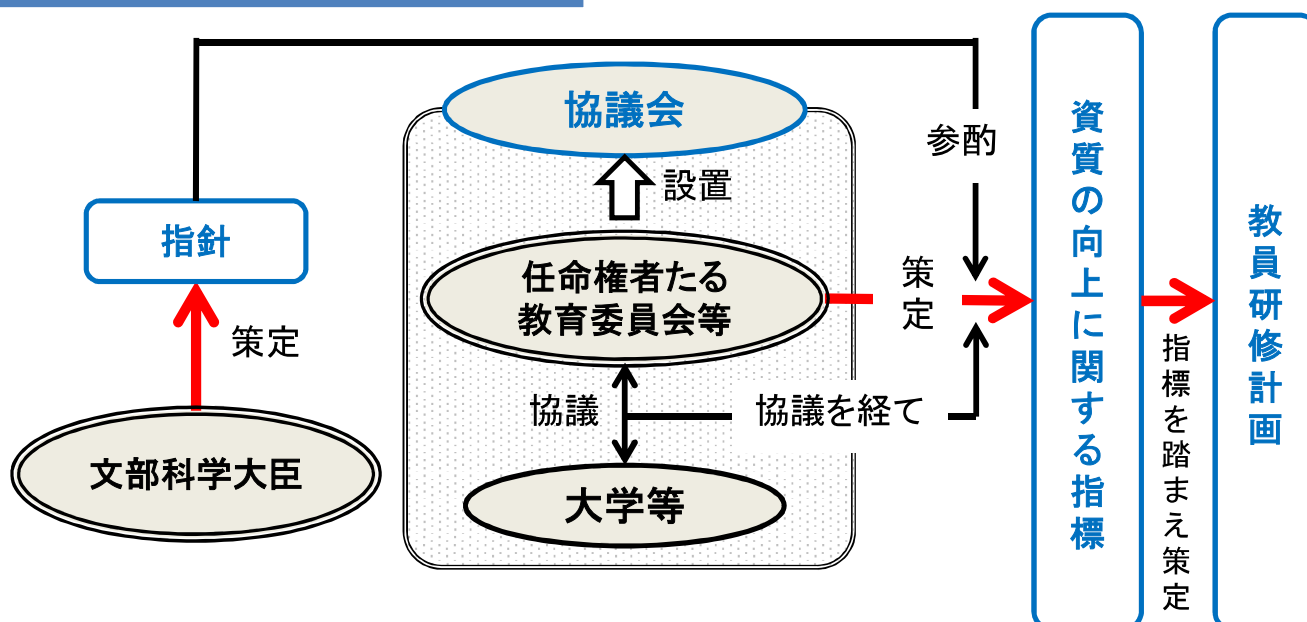
(1) 校長及び教員の資質の向上に関する指標の全国的整備

- ・**文部科学大臣**は、以下に述べる教員の資質の向上に関する指標を定めるための**必要な指針を策定**する。
- ・**教員等の任命権者(教育委員会等)**は、**教育委員会と関係大学等とで構成する協議会を組織し、指標に関する協議等を行い、指針を参酌しつつ、校長及び教員の職責、経験及び適性に応じてその資質の向上を図るための必要な指標を定める**とともに、指標を踏まえた**教員研修計画を定める**ものとする。

(2) 十年経験者研修の見直し

十年経験者研修を**中堅教諭等資質向上研修に改め、実施時期の弾力化**を図るとともに、**中堅教諭等としての職務を遂行する上で必要とされる資質の向上を図るための研修**とする。

新たなスキーム(イメージ)



2. 教育職員免許法の一部改正

普通免許状の授与における**大学において修得を必要とする単位数に係る科目区分を統合し、外国語の小学校特別免許状を創設**する。

3. 独立行政法人教員研修センター法の一部改正

業務に、教職員その他の学校教育関係職員に**必要な資質に関する調査研究及びその成果の普及、任命権者が指標を定めようとする際の助言**並びに教員免許更新講習の認定、教員資格認定試験の実施及び教育職員免許法認定講習等の認定に関する事務を追加する(文部科学省からの業務移管)とともに、その名称を「**独立行政法人教職員支援機構**」に改める。

4. 施行期日 平成29年4月1日(ただし、2. については平成31年4月1日(一部については公布日又は平成30年4月1日)、3. の一部については平成30年4月1日又は平成31年4月1日)

大分県公立学校教員育成協議会 構成員名簿

1 任命権者（法第22条の5第2項第1号関係）

No.		所 属	役 職 名	氏 名
1	大分県教育委員会	_____	理事兼教育次長	宮 迫 敏 郎
2		_____	教育次長	岩 武 茂 代

2 大学関係者（法第22条の5第2項第2号関係）

No.	大 学 名	所 属	役 職 名	氏 名
1	大 分 大 学	教育学部	教育学部長	古 賀 精 治
2	大分県立看護科学大学	看護学部	看護学部長	藤 内 美 保
3	大分県立芸術文化短期大学	教務学生部	教務学生部長	洲 雅 明
4	別 府 大 学	文学部	教授 教職課程委員長	今 井 航
5	別府大学短期大学部	初等教育科	教授 学長補佐（教務）	阿 部 敬 信
6	立命館アジア太平洋大学	教育開発・学修支援センター	教授	小 崎 貞 祐
7	日本文理大学	_____	副学長	橋 本 堅 次 郎

*各大学の代表者については、大学へ推薦依頼する。

3 市町村教育委員会、学校関係者（法第22条の5第2項第3号関係）

（市町村教育委員会）

No.	市町村教委名	所 属	役 職 名	氏 名
1	大分市教育委員会（中核市）	_____	教育長	三 浦 享 二
2	別府市教育委員会	_____	教育長	寺 岡 悌 二

（学校関係者）

No.	校 種	所 属	役 職 名	氏 名
1	小学校	大分県小学校長会	会長	山 岡 聡
2	中学校	大分県中学校長会	会長	小 野 精 一
3	高等学校	大分県立学校長協会	会長	落 合 弘
4	特別支援学校	大分県立特別支援学校長会	会長	田 中 淳 子

*大分市（中核市）を除く他の市町村教育長については、大分県市町村教育長協議会へ推薦依頼する。

*大分県公立学校教員育成協議会の事務局は、教育人事課（企画・研修班）、義務教育課等

大分県公立学校教員育成指標（案）

※下線部…九州地区教員育成指標研究協議会における「指標」モデルからの主な変更点

キャリアステージ		第0ステージ 養成期	第1ステージ 基礎形成期	第2ステージ 発展期	第3ステージ 充実・深化期	第4ステージ 巴熟期
資質・能力	教育に対する知見を深め、求められる資質・能力の基盤を形成する ※求められる教職員像		採用から早い時期に、教員としての幅広い視野と能力の伸張を図る	基礎形成期の多様な経験をもち、管理分野や教科指導等の専門分野の複線化も視野に入れ、より一層の能力伸張を図る	発展期での経験をもち、管理分野や教科指導等の専門分野の複線化も視野に入れ、より一層の能力伸張を図る	オリダーとして「学校マネジメント(目標達成マネジメント)」を推進する ○エキスパート教員として学校経営をサポートする
	高い倫理観を有するとともに、法令を遵守することの重要性を理解することができる。		高い倫理観に基づき、法令を遵守することができる。	高い倫理観をもって、法令を遵守した教育活動を展開する指導助言ができる。	高い倫理観をもって、法令を遵守した教育活動を展開する指導助言ができる。	高い倫理観をもって、法令を遵守した教育活動を展開する指導助言ができる。
社会人に求められる基礎的な能力	事務処理能力	学校事務の内容について理解することができる。	学校事務の正確・丁寧な処理ができる。	学級・学年事務の正確・丁寧な処理ができる。	学校事務の処理ができ教職員の事務について点検できる。	学校事務の処理ができ教職員の事務について点検できる。
	コミュニケーション能力	状況に応じて、相手が理解できるように自分の考えを伝えたり、相手の話を丁寧に聴いたりすることができる。	関係者との連絡調整を適切に行い、職務を円滑に遂行できる。	組織の目的や自分の意思が相手に充分伝わるよう説明することができる。ともに、関係者の協力が得られよう相手の意見も踏まえながら調整を図ることができる。	組織の目的や自分の意思が相手に充分伝わるよう説明することができる。ともに、関係者の協力が得られよう相手の意見も踏まえながら調整を図ることができる。	組織の目的や自分の意思が相手に充分伝わるよう説明することができる。ともに、関係者の協力が得られよう相手の意見も踏まえながら調整を図ることができる。
教育公務員の使命感と責任	使命感と熱意	教育公務員の崇高な使命を理解することができる。ともに、自ら学び続ける意欲及び研究能力を有している。	教育公務員としての自覚をもち、組織の一員としての行動ができる。とともに、専門性を高めるために自ら学び続けることができる。	教育公務員としての自覚を深めるとともに、自ら学び続ける。分掌主任、学年主任等として同僚へ助言をすることができる。	教育公務員としての自覚を深めるとともに、自ら学び続ける。学校マネジメントの中枢を担う教員として同僚への指導助言をすることができる。	教育公務員としての崇高な使命や自ら学び続けることについて、全校的視座に立った指導をすることができる。
	授業構想力	学習指導要領を理解するとともに、育成を目指す資質・能力を明確にした授業のイメージをもつことができる。	学習指導要領及び自校の指導方針に基づき、育成を目指す資質・能力を明確にした授業の指導計画の適切な実施ができる。	学習指導要領及び自校の指導方針に基づき、育成を目指す資質・能力を明確にした授業の指導計画を立案し、同僚へ指導助言ができる。	学習指導要領及び自校の指導方針に基づき、育成を目指す資質・能力を明確にした授業の指導計画を立案し、同僚へ指導助言ができる。	学習指導要領に基づき、育成を目指す資質・能力を明確にした授業の視点で、自己や地域の特色に応じたカリキュラム編成ができる。
学習指導と評価の力	授業展開力	授業展開に必要な基礎的なスキルを獲得している。	児童生徒の実態に応じた授業展開ができる。	児童生徒の実態に応じた授業展開ができる。	児童生徒の実態に応じた授業展開と同僚への指導助言ができる。	カリキュラム及び授業展開や授業改善への指導助言ができる。
	授業評価と改善	学習評価の意義と方法について理解することができる。	一人一人の学習状況の把握と適切な指導ができる。	適切な授業評価に基づく授業改善ができる。	適切な授業評価に基づく授業改善を同僚に指導助言できる。	自校の取組の評価とカリキュラムの改善ができる。
児童生徒指導と集団づくりの力	児童生徒理解	児童生徒指導の意義と重要性を理解することができる。	学級の児童生徒を取り巻く環境を理解し、児童生徒一人一人に向き合うことができる。	学級の児童生徒を取り巻く環境を理解し、児童生徒一人一人に向き合うことができる。	学校の児童生徒を取り巻く環境を理解し、学校全体に発信することができる。	学校の児童生徒を取り巻く環境について、教職員相互の理解を促進することができる。
	個や集団を指導するスキルを理解することができる。	個や集団を指導するスキルを理解することができる。	保護者や校内組織と連携して、個に応じた指導ができる。	関係機関等と連携した学年全体の指導ができる。	関係機関等と連携した学校全体の指導や同僚への指導助言ができる。	関係機関等と連携する環境の整備と連携の推進ができる。
教職の実践	組織としての学校経営の理解と学校経営	組織としての学校や校務分掌を理解するとともに、学級担任の役割と職務内容を理解することができる。	組織としての学校や校務分掌を理解した上で、学級経営や教科経営の方針を策定し、実践することができる。	分掌主任、学年主任として、「芯の通った学校組織」を意図して学校経営や教科経営を積極的に推進することができる。	「芯の通った学校組織」を意図して、PDCAサイクルの進行管理を行うとともに、授業改善や教育課程改善の充実に向け、同僚への指導助言ができる。	「芯の通った学校組織」の活用に向け、学校経営についてのビジョンの策定及びプランの構築ができる。エキスパート教員として、ビジョンの策定やプランの構築への参画ができる。
	人材育成	学び続ける教員の重要性や教職員の協働性について理解することができる。	組織の一員として、役割を自覚し、教職員と協働した教育活動の展開ができる。	分掌主任、学年主任として、課題を共有できる環境作りをすることができる。	学校マネジメントの中枢を担う教員として、課題を共有できる環境作りと同僚の積極的支援ができる。	人材育成の重要性をふまえた環境の整備ができる。校長の人材育成ビジョンに基づき人材育成の展開ができる。
組織としての学校を支えるマネジメント力	危機管理	危機管理の重要性及び危機を察知した際の行動を理解することができる。	安全に配慮した教室環境等の整備と、危機を察知した際の迅速な連絡ができる。	危機を予測した未然防止の取組と、危機を察知した際の迅速な連絡ができる。	危機を予測した未然防止の取組と、危機の早期発見、早期対応ができる。	危機の未然防止のための学環境の抜本的改善及び危機の再発防止の推進ができる。
	家庭、地域との連携	ボランティア活動等を通じて、家庭や地域との連携の重要性を理解することができる。	家庭、地域と積極的に関わり、連携・協働した対応ができる。	家庭、地域、関係機関と積極的に関わり、連携・協働し対応ができる。	家庭、地域、関係機関との連携・協働のネットワークの確立ができる。	「地域とともにある学校」への転換と「協育」ネットワークの活用推進を図ることができる。

※求められる教職員像

<ul style="list-style-type: none"> ・教科等に関する専門的知識 ・学習指導や生徒指導等に関する実践的指導力 	<ul style="list-style-type: none"> ・高い責任感や思いやりの心 ・円滑に教育活動を進めることができる対人関係能力
<ul style="list-style-type: none"> ・使命感にあらわれ、高い倫理観と豊かな人間性をもつ人 	<ul style="list-style-type: none"> ・広い視野、柔軟な発想、企画力 ・困難なときにこそ常に創造力を発揮し、新しい課題に果敢に取り組む姿勢
<ul style="list-style-type: none"> ・学校組織の一員として考え行動する人 	<ul style="list-style-type: none"> ・校長のリーダーシップのもと、教育課題の解決に組織として取り組む姿勢

〇〇市・町・村 幼稚園教員育成指標（案）

※下線部・・・大分県公立学校教員育成指標（案）との相違点

キャリアステージ	第0ステージ	第1ステージ	第2ステージ	第3ステージ	第4ステージ
	養成期	基礎形成期	発展期	充実・深化期	円熟期
資質・能力	教育に対する知見を深め、求められる資質・能力の基盤を形成する	採用から早い時期に、教員としての幅広い視野と能力の伸張を図る	基礎形成期の多様な経験をもとに、中堅教員として各種の分掌主任等を経験することなどで一層の能力伸張を図る	発展期での経験をもとに、専門分野の複線化も視野に入れ、より一層の能力開発を図る	リーダーとして「幼稚園の目標達成マネジメント」及び組織マネジメントを推進する。○エキスパート教員として園経営をサポートする
	高い倫理観を有することととも、法令を遵守することが重要であることを理解することができる。	高い倫理観に基づき、法令を遵守することができる。	高い倫理観をもつて、法令を遵守した教育活動を展開することについて、教職員に指導助言することができる。	高い倫理観をもつて、法令を遵守した教育活動を展開することについて、教職員に指導助言することができる。	高い倫理観をもつて、法令を遵守した教育活動を展開することについて、教職員に指導助言することができる。
	職務の内容について理解することができる。	学級事務の正確・丁寧な処理ができる。	学級・学年事務の正確・丁寧な処理ができる。	事務の処理ができ教職員の事務について点検できる。	事務の処理ができ教職員の事務について点検できる。
	状況に応じて、相手が理解できるように自分の考えを伝えたり、相手の話を丁寧に聴いたりすることができる。	関係者との連絡調整を適切に行い、職務を円滑に遂行できる。	組織の目的や自分の意思が相手に充分伝わるよう説明することができる。説明にも、関係者の協力が得られるよう相手の意見も踏まえながら調整を図ることができる。	組織の目的や自分の意思が相手に充分伝わるよう説明することができる。説明にも、関係者の協力が得られるよう相手の意見も踏まえながら調整を図ることができる。	組織の目的や自分の意思が相手に充分伝わるよう説明することができる。説明にも、関係者の協力が得られるよう相手の意見も踏まえながら調整を図ることができる。
教育公務員の崇高な使命を理解することができる。とともに、自ら学び続ける意欲及び研究能力を有している。	教育公務員としての自覚をもち、組織の一員としての行動ができる。とともに、専門性を高めるために自ら学び続けることができる。	教育公務員としての自覚を深めるとともに、自ら学び続け、分掌主任、学年主任等として同僚へ助言をすることができる。	教育公務員としての自覚を深めるとともに、自ら学び続け、副園長や主任等として、同僚への指導助言をすることができる。	教育公務員としての崇高な使命や自ら学び続けることについて、全園的視座に立った指導をすることができる。	
幼稚園教育要領等を理解するとともに、育成を目指す資質・能力を踏まえた環境の構成や活動の展開の展開のイメージをもつことができる。	幼稚園教育要領等に基づき、育成を目指す資質・能力を踏まえた環境の構成や活動の展開を図る指導計画の立案ができる。	幼稚園教育要領等及び自己の指導方針に基づき、育成を目指す資質・能力を踏まえた環境の構成や活動の展開を図る指導計画の立案ができる。	幼稚園教育要領等及び自己の指導方針に基づき、育成を目指す資質・能力を踏まえた環境の構成や活動の展開を図る指導計画の立案ができる。	幼稚園教育要領等に基づき、育成を目指す資質・能力を踏まえた環境の構成や活動の展開を図る視点で、自園や地域の特色に応じたカリキュラム編成や改善ができる。	
環境の構成や幼児への関わりに必要な基礎的な指導のスキルを獲得している。	基礎的な指導のスキルを生かした環境の構成や幼児への関わりができる。	幼児の実態に応じた環境の構成や幼児への関わりができる。	幼児の実態に応じた環境の構成や幼児への関わり、及び同僚への指導助言ができる。	幼児の実態に応じた環境の構成や幼児への関わりへの指導助言ができる。	
幼児の発達をとらえる評価の意義と方法について理解することができる。	幼児一人一人の発達をとらえるとともに適切な指導の改善ができる。	ねらいを踏まえて適切な幼児理解と評価に基づく指導の改善ができる。	適切な幼児理解と評価とそれに基づく必要な指導の改善を同僚に指導助言ができる。	適切な幼児理解と評価に基づき、環境構成や指導の改善を行うとともに、カリキュラムの改善ができる。	
幼児理解の意義と重要性を理解することができる。	学級の幼児を取り巻く環境を理解し、幼児一人一人に向き合うことができる。	園の幼児を取り巻く環境を理解し、幼児一人一人に向き合うことができる。	園の幼児を取り巻く環境を理解し、必要な配慮などを園全体に発信することができる。	園の幼児を取り巻く環境について、教職員相互の理解を促進するとともに必要な改善を行うことができる。	
個や集団を指導するスキルを理解することができる。	個や集団を指導するスキルを理解し、幼児一人一人に適切な指導ができる。	保護者や園内組織と連携して、個に応じた指導ができる。	関係機関等と連携した学年全体の指導や同僚への指導助言ができる。	関係機関等と連携する環境の整備と連携の推進ができる。	
組織としての園や園務分掌を理解するとともに、学級担任の役割と職務内容を理解することができる。	組織としての園や園務分掌を理解するとともに、学級担任の役割と職務内容を理解することができる。	園の教育目標を理解した上で学級経営の方針を策定し、実践することができる。	分掌主任、学年主任として、「園全体の組織的な取組」を意識した園経営を積極的に推進することができる。	「園全体の組織的な取組」を推進し、園経営についてのビジョンの策定及びプランの構築ができる。	
学び続ける教員の重要性や教職員の協働性について理解することができる。	組織の一員として、役割を自覚し、教職員と協働した教育活動の展開ができる。	組織の一員として、役割を自覚し、教職員と協働した教育活動の展開ができる。	副園長、主任等として、課題を共有できる環境作りと、課題の積極的支援ができる。	副園長、主任等として、課題を共有できる環境作りと、課題の積極的支援ができる。	
危機管理の重要性及び危機を察知した際の行動を理解することができる。	安全に配慮した教室環境等の整備と、危機を察知した際の迅速な連絡ができる。	危機を予測した未然防止の取組と、危機を察知した際の迅速な連絡ができる。	危機を予測した未然防止の取組と、危機の早期発見、早期対応ができる。	危機の未然防止のための学校環境の抜本的改善及び危機の再発防止の推進ができる。	
園行事等を通じて、家庭や地域との連携の重要性を理解することができる。	家庭、地域と積極的に関わり、連携・協働した対応ができる。	家庭、地域、関係機関と積極的に関わり、連携・協働した対応ができる。	家庭、地域、関係機関との連携・協働のネットワークの確立ができる。	「地域とともにある園」への転換と「協育」ネットワークの活用推進を図ることができる。	